

発見！ まちのプロフェッショナル

＜岡崎書道教室＞

大井7丁目の自宅で書道教室を開き今年で42年を迎える、書道家 岡崎爽峰先生。

生徒さんは小学生から社会人の方まで幅広く、中には親子2代に渡って先生に習っている方もいらっしゃいます。

お教室は和室に長机を並べ、正座をして学ぶ形式を通されています。



今やスマートフォンなどの携帯電話が当たり前となり、普段からゆっくりと文字に触れる時間が減ってきています。

そんな中、先生は若い子どもたちに「背筋を伸ばして静かに書と向き合う時間を大切に、文字をきれいに書ける楽しさや、礼儀なども一緒に身につけてほしい」と熱く語っておられました。

御歳71歳を迎えられた岡崎先生は作品の制作にも精力的に取り組み、今なお書道への奥深さに魅せられ、“一生勉強”をモットーに日々精進されています。

皆様も心地よい墨の匂いに包まれてみてはいかがでしょうか・・・

＜岡崎書道教室＞

大井7-12-7

TEL:03-3774-1724

稽古日：水曜日・木曜日

時間：10時～19時（要相談）



【飯田】

知ってみ隊が行く！

品川区消費者センターに行ってきましたよ！

区役所通りにある「品川区消費者センター」。名前はよく聞かれますが、訪れる機会の少ない場所ではないでしょうか？同施設内にある「おもちゃの病院」と併せて取材してきました！

「おもちゃの病院」では9名のボランティアの方々がおもちゃの修理にあたり、設置から32年、年間に持ち込まれるおもちゃの数は約500件にも上り、区長から表彰されたこともあるそうです。

治せるおもちゃの種類は？
どんなおもちゃでも治療しますが、ピストル等、玉が飛び出すおもちゃ、リモコン制御のドローン、ヘリコプター、時計、カメラ、精密電子機器、家電製品は不可です。

おもちゃ治療の流れは？
スタッフが症状を伺いながら、どこが壊れているかチェックして、治せるものはその場で治します。部品を作り直す必要がある等、治療に日数がかかるものは「入院」になります（通常1カ月ほどで「退院」できます）。

治療をして、やりがいを感じることは何ですか？
治療そのものが楽しいです。あとは思い出のあるおもちゃを治して、お子さんが喜んでくれることです。

おもちゃに欠かせない乾電池。上手な使い方はありますか？
電池は使わなくても消耗しますし、古い電池は液漏れを起こし、おもちゃの故障の原因にもなりますので、使わない時は取り出しましょう。また、電池の使用推奨期限を確認して、なるべく新しい物を使いましょう。

来院の際、気をつけて欲しいことはありますか？
説明書があると助かります。また、ただおもちゃを治すのではなく、お子さんの目の前でおもちゃを分解して、壊れた原因を説明したり、再び壊れないように遊び方を見直したりする目的があります。ぜひお子さんと一緒に来ていただき、治して欲しいところを見て欲しいと思います。



熟練の職人の技！



「どこが壊れたのかな？」

イベントのお知らせ
2月24日(土)、25日(日) 10:00～16:00
(両日とも) 於 きゅりあんイベントホール
「地域でつながる みんなの暮らし展」を開催します。
24日は、おもちゃの病院やコミュニティスクール山中が出演します。
25日 10:00～ 朋優学院エコレンジャーが出演、悪質商法撃退のコントがあります。おいしいものやかわいい雑貨の販売もあります。皆様ぜひお越し下さい。

大井1-14-1 大井町1丁目共同ビル4階
相談専用ダイヤル 03-5718-7182
月～金曜日 9:00～16:00(電話か来所)
土曜日 12:30～16:00(電話のみ)
第4火曜日 16:00～19:00(電話のみ)

取材の最中も何組もの親子が来院され、大切なおもちゃを持って心配そうなお子さんの表情から治った時の笑みが見られてとても素晴らしいお仕事だなと、心が温まりました。

病院内には、壊れて処分するおもちゃを治療して展示してあり、おもちゃを修理して使うことはエコにもつながることを改めて意識する良いきっかけになりました。

【開院日時】土曜日 13時～15時30分
(修理受付は15時まで)
※休診日は「広報しながわ」や「品川区ホームページ」でご確認ください。



ここがおもちゃが生まれ変わります



『冬のわんこ』
伊藤学園 8年 くま
わんこ女の子、わんこ雪だるまがとっても可愛い！どんな瞬間を切り取ったのがひびくかわかる、素晴らしい構図ですね、お揃いのマフラーもGOODです(・)カラーにも是非チャレンジしてみてくださいね。



母…アイスクリームは、どれにするか決めた？
息子…うんとも、コレとコレでいいよ。
母…ここはダメだよ。
息子…じゃあ、コレとコレとコレでいいよ。
母…(一つだけいいのになあ)
* * * * *
アイスクリームは、沢山あるから欲しくなっちゃうよね。3こは家族の分なのかもね。何だか、ほのぼのしますね。
【五十嵐・千秋】



第4回
わ!しながわ
地域の方を紹介するコーナー。次の方を紹介していただき「地域の輪」をつなげていきます。

優しい笑顔が印象的な塚越恒夫さんは、大井二丁目町会の会長にいられて3年。昭和30年にこの地で佃煮・煮豆のお店を開業。多くの人でにぎわうお店でした。

お店を閉めてからは、町会の方々とゲートボールや輪投げ、踊りなどを、町内の絆を深めています。

趣味はハゼ釣り。天気が良い日は釣りの師匠である奥様と一緒に、大井ふ頭や鶴見川で釣りをされているとのこと。先日は21センチもの大物を釣り上げうれしかったそうです。釣ったハゼは近所へ。天ぷらやフライになって食卓へ並びます。

これからも町会の顔として自転車でも町内を走りまわり、安心・安全を見守り続けます。

次は大井三丁目町会会長の平山 悟さんを紹介していただきます。乞うご期待！
【高木】

